



特集 遊びにいこうよ! 天神山緑地



標高85メートルの天神山にある天神山緑地。昭和三十年代中ごろまで全国有数のリン「園」としてにぎわったこの場所は、平成2年に都市緑地として整備され、豊かな緑が広がっています。夏本番を迎えるこの季節。天気の良い日に遊びにいきませんか？

「歩く」

石畳の園路は、アップダウンが多く、ちょっとした運動にもなります。自分のペースでゆっくりのんびり歩きましょう。

園内には約300本の桜と約180本の梅が植えられており、花の咲く時期にはお花見も兼ねて散歩する人々でにぎわいます。また、頂上の天神山国際ハウス近くに整備されている日本庭園では、豊かな日本情緒を楽しむこともできます。



「寝ころぶ」

園内には、緩やかな芝生の斜面が広がっており、くつろぎながら市の中心部が望めます。

芝生に寝ころんで日なたぼっこしたり、休憩所やあずまのベンチに座って休んだり、日常の疲れを癒すことができます。

緑に囲まれて、身も心もリフレッシュしてみたいかがですか。



「眺める」

頂上には、展望広場と展望テラスがあります。藻岩山が間近に見え、札幌市街はもちろん、遠くは石狩までも展望できることがあります。夜には素敵な夜景を眺めることができます。



「遊ぶ」

子どもたちには、すべり台やブランコなどがある遊戯広場が人気です。近所の保育園や幼稚園の子どもたちも元気に遊んでいます。



「守る」

天神山緑地は、だれもが憩える都会のオアシスです。マナーを守って、心地よい空間にしましょう。

- 犬はつないで散歩する。
- 火気を使わない。
- 標識や施設を大切にす。
- ごみは持ち帰る。
- 園内の動植物を大切にす。